



# PEACE石川号外

2015. 3. 25 発行 石川県平和運動センター  
金沢市西念3-3-5 (石川県労働者福祉文化会館)

電話 076-233-2170

反戦・平和 人権

環境の火を消すな!

## いま、何を成すべきか？ 民主主義を破壊する「安倍政権」を倒すため

どこに軍隊を持っていい、戦争をしていいと書いてありますか。戦争しない、威嚇しない、武力を行使しない、威嚇しない、武力を行使しない、日本国民は、・・・、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

・前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

憲法9条を読んでみましょう。

**憲法9条**  
書かれていませんか  
戦争してもいいと

いま、安倍首相がやろうとしている「集団的自衛権の行使」に関する安保法制は、憲法違反といわなければなりません。

## 統一地方選で戦争法制の疑問を投げかけよう

### 領土・領海を守る？

「領土・領海」を守ると安倍首相は語りますが、これは「戦争も辞さず」という危険な意味であり「国民は国のために闘え」とも言っている許せない発言なのです。

このことを私達は、「世界中、いつでもどこでも戦争する国」となるとして反対しているのです。

ところが安倍首相は、**武力行使新3要件** ①日本と密接な関係にある**他国が攻撃され、日本の存立が脅かされ、国民の生命・自由、幸福追及の権利が根底から覆される明白な危険がある。** ②日本の存立を全うし、国民を守るために**他に適当な手段がない。** ③**必要最小限度の実力行使**にとどまる。をかざして「自衛のみならず他衛」をも武力行使の要件にしたのです。

「攻められてもいないのに攻めること」は憲法違反なのです。

ましてや、千歩譲っても自国が「攻められてもいないのに攻めること」は憲法違反なのです。

**進軍ツッパを吹く人は、信用できない**

ベトナム戦争の最末期、敗色濃厚になり政府要人は我先に「ヘリコプター」で「船」で南ベトナムを脱出しました。国民を守るはずの政府が最初に逃げたのです。財産と宝物を

外交交渉がだめだったときのために戦力は必要と言う人もいます。でも、尖閣列島でもそうですが、国有化して争いを仕掛けたのは日本です。しかも「古来から日本のもの」と挑発ばかりしており、交渉の努力なんてしていません。これが彼らの常套手段なのです。

じゃ、領土や領海は奪われてもいいの？ と短絡的な質問をする人がいるかもしれません。よく考えてください。「領土問題」には歴史があり、外交交渉でそれは必ず解決できるのです。「国」の境界が分からなければ「共同管理」すれば良いのであり、時間をかけて交渉すれば必ず解決するのです。「戦争」では絶対に解決しません。

沢山持って。東電フクシマでも最初に逃げたのは東電社員であり、満州でもあったことです。たかが「石ころ」尖閣列島（米軍の表現）のために戦争してはなりません。フクシマという広大な土地を住めない所にしたことこそ問うべきです。安倍首相には「罪を償ってもらおう」必要があります。

また、人質がいるにもかかわらず、「イスラム国」と闘う国に2億ドルの援助をする」と言い、2人の命が奪われました。「国民のいのちを守る」なんてゴマカシなのです。

## 戦争反対の声を大きく上げよう！

「戦争する国」に突き進む安倍政権の動きを止めるため、全ての主権者たる労働者・大衆が、「戦争はいやだ！」「戦争準備の法制化反対」の声を大きく大きく上げましょう。

### 戦争をさせない全国署名

その第一は、「戦争をさせない署名」に参加することです。いま、5月末を締め切りとした署名が全国で

一斉に取り組みられています。自分だけでなく、仲間、家族と論議し、広げましょう。（18歳以上）

そして、最も大事なことは、社会に訴えることです。

仲間と共に集会やデモを企画し、仲間に訴え、「戦争反対」の声を多数派にする事です。

### 戦争準備法とは

#### マラッカ海峡で？

○「日本周辺において平時でも、米軍などの後方支援を可能とする周辺事態法改正」

＝米軍の作戦により幅広く参戦できる。黄海はもちろん、南シナ海、マラッカ海峡なども出動エリアに。また、離島への漁民上陸にも「治安出動」できることとなる。

○「国際紛争に参加する多国籍軍などを後方支援するため、恒久法を制定」

＝国連というカテゴリーを外し、有志連合とも連携して「現に戦闘状態ではない」所へ、いつでも即座に行くことができる。

#### ホルムズ湾で？

最初に考えられるのは「イスラム国」と闘う有志連合への参戦だろう。武力行使は当然のこととなり、ホルムズ湾での機雷掃海もやるだろう。「人質殺害の罪を償ってもらおう」と称して。

「歯止めを、事前の国会承認を」と公明党は求めているが、憲法さえ破る者に国会承認を迫るとは・・・

#### ブラックジョーク

#### イスラム国と戦闘状態に・・・

このような事態を許さないために、

### 止めよう戦争法案

○3～5月戦争させない全国署名

○5月3日憲法施行68周年

10時 制服向上委員会、コンサート県教育会館3階ホール 金沢平和C入場料500円小学生以下無料

12時半憲法記念「戦争立法ストップ（仮称）集会・デモ 憲法を守る会 市庁舎前広場

14時「輝け9条！許すな改憲！」集会・デモ 本多の森ホール 9条の会・石川ネット 八百円

#### 「戦争準備法」の山場に

### 戦争反対6・10集会

県平和センターは、連合石川の仲間にも訴え、労働組合のナショナルセンターを超えた取り組みを迫ります

○6月10日（水）18時15分

「戦争立法反対！憲法改悪阻止！」

集会 四高記念公園

憲法改悪に反対する県実行委

○6月18日以降「戦争立法反対！非核平和行進」県内6会場

地区平和C・原水禁県民会議

○戦争をさせない1000人委・石川は、政党、団体、市民の枠を越え、「戦争立法」反対の取り組みを行なう。6月末～7月上旬

### 巷の声

○軍靴の音が近づいているようで怖い。何かやらなければ。女子学生

○「自・公合意は戦争するための『蟻の一穴』、どんどん拡大していくことは間違いない」国際法学者

○いま起ちあがらないと「何していいの」と子どもに問われそう。主婦